

2018年5月25日

京大天文台基金にご寄附頂いた皆様へ

京都大学理学研究科附属天文台  
台長 柴田一成

## 京大天文台基金の件

拝啓

日頃から天文台の運営にご協力を頂きましてありがとうございます。

2014年に創設しました天文台基金は皆様から温かいご支援を賜り、2014年～2017年間の総額が3770万円に達しました。年ごとの金額の推移は下表に示す通りです。

皆さまのご理解とご協力に厚く御礼申し上げます。

### 年ごとのご寄附件数と総額

年	2014年	2015年	2016年	2017年	合計
件数	519	255	302	256	1,332
金額(円)	12,329,317	9,660,847	7,075,700	8,636,114	37,701,978

皆様から頂いたご寄附は京大天文台基金として積み立て、寄附の目的に沿って各事業の支援に充てております。

とりわけ、岡山3.8m望遠鏡の開発・建設、飛騨天文台 SMART 望遠鏡の運用に際しては、皆様のご寄附が大きな助けとなりました。また、花山天文台における野外コンサートは、喜多郎さんのご好意・ご支援とともに、皆様のご寄附のおかげで実現しております。さらに、2016年度は飛騨天文台65cm屈折望遠鏡の駆動・制御装置を改修し、これによって1年以上停止していた望遠鏡の稼働が復活し、観望会を再開することができました。皆様のご支援に厚くお礼申し上げます。

なお、目的別の寄附額詳細につきましては裏面資料をご覧ください。

天文台の運営は皆様のご厚志のお陰で、各事業の改善が図られておりますが、まだまだ苦しい状況は続いております。特に花山天文台については水道光熱費以外の予算がなく、人件費相当(約1100万円/年)の費用を寄附やイベント事業などで外部より集め、見学会や観望会の継続を図っていかざるを得ない状況が続きます。これをサポートするため、支援団体「京都花山天文台の将来を考える会」が尾池和夫(京都造形芸大学長、元京大総長)氏を代表として2017年1月に立ち上がり、活動が始まりました。我々はこの団体の活動へのご理解を賜ると共に、今後ともご協力を頂きますようお願い申し上げます。

敬具

### 裏面資料

京大天文台基金へのご寄附詳細(目的・年別集計)

## 京大天文台基金へのご寄附詳細（目的・年別集計）

金額単位：円

寄附方法	年	2014年	2015年	2016年	2017年	目的別合計
	件数 目的	519	255	302	256	1,332
天文台基金への直接ご寄附	岡山3.8m望遠鏡※	2,951,227	947,592	522,540	589,458	5,010,817
	飛騨天文台ドームレス※	3,424,806	768,808	517,894	228,403	4,939,911
	観望会・見学会※	2,302,506	1,201,582	815,209	589,458	4,908,755
	ペルー支援※	501,652	96,400	157,949	33,911	789,912
	上記以外の目的	2,002,473	1,004,679	1,028,217	1,254,696	5,290,065
	目的に関わらないご寄附	216,653	307,659	41,294	39,896	605,502
	小計	11,399,317	4,326,720	3,083,103	2,735,822	21,544,962
京大基金を經由したご寄附			1,589,587	2,522,597	2,301,692	6,413,876
特定事業からのご寄附	クラウドファンディング (academist) (2014年度) (飛騨天文台SMART望遠鏡 の運用経費) への支援		2,484,540			2,484,540
	2017年京都市観光協会から 「京の夏の旅」開催時の花 山天文台入場料よりご寄附 (目的は限定されていません)				2,128,600	2,128,600
	毎年10月の「野外コンサート」 を開催するためのご寄附	930,000	1,260,000	1,470,000	1,470,000	5,130,000
年別合計		12,329,317	9,660,847	7,075,700	8,636,114	37,701,978

## 注記

- 1) 1件の寄附を※を付けた複数の目的に使うように希望された方がおられます。  
その場合は、寄附金額を複数の目的に等分割して割り振っています。
- 2) 2015年までにご寄附頂いた方のご芳名は天文台HPですでに公開しております。  
また、ご芳名は飛騨天文台、花山天文台の建物の壁にも掲示させて頂きました。  
2016年以降のご寄附分、また岡山天文台につきましてはこれから掲載致します。
- 3) 2017年秋に実施したクラウドファンディング (Makuake) につきましては  
2018年度に決算の上、報告の予定です。

## 同封資料

- ・ 附属天文台パンフレット（大型版—最新版：2018年4月）
- ・ 京大理学研究科附属天文台 年次報告 最新号（2016年）はじめに（2ページ）
- ・ 京都花山天文台将来を考える会 会報 第2号（2018年4月）
- ・ 京大天文台基金パンフレット（2016年6月）
- ・ 天文台基金観望会のご案内（2018年度）
- ・ 金曜天文講話へのお誘い（2018年4月）
- ・ 京大天文教室 in 丸の内（2018年）
- ・ 京都花山天文台の将来を考える会 講演会・懇親会のお知らせ（2018年6月）
- ・ 火星大接近天体観望会（2018年7月）